

コード	601040606
記入日:	H22.6.1

課コード	120
課名	監理課
課長名	小瀬良 清
担当者	江山 清博

## 事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	萱場地区公有地崩落対策事業
----------	---------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	6	政策名称	参加と行政による協働のまちづくり	款コード	2
施策コード	601	施策名称	行財政の効率化の推進	項コード	1
基本事業コード	60104	基本事業名称	効率的、効果的な財政運営と事務事業の見直し	目コード	6
事務事業コード	6010406	事務事業名称	普通財産(建物)管理事務費	細目コード	1018
関連計画	法令・条例規則等				

**計画(PLAN)** ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象: 誰、何を対象にしているのか		対象指標: 対象の大きさを表す指標				
(対象1)	奈良尾バス車庫	(対象指標1)	1階 車庫 447.13㎡ 2階 52.00㎡			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	萱場地区公有地崩落対策工事 1式 ・工事延長 L=36.0m 法面工 A=1,053.0㎡ (モルタル吹付 厚8cm)	***** 対策工事	***** 1.0式	***** 100%	対策工事(実績)÷ 対策工事(計画)	***** 平成21年度
		①	(達成率分析) 計画どおり達成できた。			
		②	(達成率分析)			
目的: 何をしたいのか		成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		***** 工事進捗率	***** 100%	***** 100%	事業実施費÷計画 事業費	***** 平成21年度
当該地付近には、西肥自動車(株)五島営業所に貸付している奈良尾バス車庫があり、そこにはスクールバス等の車庫のみならず、事務所、運転士控室及び管理人室があるため、急傾斜地からの岩石崩落による損壊を防ぎ、宿直及び待機する職員の安全性を向上させたい。		①	(達成率分析) 計画どおりに完成した。			
		②	(達成率分析)			

**実施(DO)** ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 21 ~ H 21		平成20年度以前	平成21年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 式	1	1		1	1
	②					
成果指標	① %	100	100		100	100
	②					
総事業費C (A+B)	千円	8,820	8,820		8,820	8,820
直接事業費 A	千円	8,120	8,120		8,120	8,120
人件費 B	千円	700	700		700	700
内訳	従事職員数	人	0.1		0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円	7,800	7,800	7,800	7,800
	その他	千円	320	320		320
一般財源	千円	700	700		700	700

コード 601040606

**評価(CHECK)**

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 急傾斜地(山林)及び奈良尾バス車庫の管理者である町が行うべきものである。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 奈良尾バス車庫の安全管理については普遍的なものであるため、町が行うべきである。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由 既に小さな崩落が発生していたため、適切であった。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由 奈良尾バス車庫の安全性が確保された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 計画どおり実施された。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 奈良尾バス車庫の安全性が確保できていなかった。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 単一の事業であり、他の事業との整理統合はできなかった。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 最小の経費で最大の効果を得る設計となっており、できなかった。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 現在の人員を削減することは、事業推進上できなかった。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由 急傾斜地(山林)及び奈良尾バス車庫の管理者が行うべきもので、受益者負担は発生しない。

**改善(ACTION)**

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点  計画どおり目的を達成した。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策  なし
2次評価	施設の維持・管理及び使用者の安全確保ができた。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。